令和3年度　理科

学校番号	2001

教科	科目	必修／選択	単位数	指導学年
理科	化学（3年）	選択	2+1	第3年次前期・後期

教科書・副読本・問題集 No.	分類	教材名
①	教科書	化学改訂版（啓林館）
②	問題集	センサー化学　改訂版
③	副読本	スクエア最新図説化学
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		

学習の到達目標

化学的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を身につけるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を身につける。

教科からのメッセージ（学習方法 等）

「化学基礎」習得した知識・概念を深化したり、「化学（2年）」習得した化学的な理論を活用したりするので、「化学基礎」および「化学（2年）」で学習した内容について十分に復習してから受講するのが望ましい。

特記事項

「化学（2年）」履修者に限る。理系進学希望者は選択すること。

学習評価（評価規準と評価方法）

観点		観点の趣旨	主な評価方法
A	関心・意欲・態度	化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、主体的に探究しようとするとともに、科学的態度を身につけている。	実験、小テスト
B	思考・判断・表現	化学的な事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	実験、小テスト、定期考査
C	観察・実験の技能	化学的な事物・現象に関する観察・実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録・整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	実験、小テスト
D	知識・理解	化学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を求め、知識を身につけている。	小テスト、定期考査
E			

年間（学期間）指導計画

学期	期間	教材	単元	配当時間	学習内容	評価観点	単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準	主な学習活動	主な評価方法	評価
前期	4月・5月	①②③	無機物質 有機化合物	24	非金属元素 脂肪族化合物 （すべてABCD）	A B C D	非金属元素の単体と化合物の性質や反応を周期表と関連付けて理解する。（ABCD） 典型金属の単体と化合物の性質や反応について理解する。（ABCD） 遷移元素の単体と化合物の性質や反応について理解する。（ABCD）	問題演習 小テスト 実習	小テスト 定期考査 ノート	5 4 3 2 1
	6月・7月	①②③	無機物質 有機化合物	24	典型金属元素 脂肪族化合物 芳香族化合物 （すべてABCD）	A B C D	脂肪族化合物や芳香族化合物の性質や反応について理解する。（ABCD）	問題演習 小テスト 実習	小テスト 定期考査 ノート	5 4 3 2 1
	8月・9月	①②③	高分子化合物	24	遷移金属元素 芳香族化合物 （すべてABCD）	A B C D	高分子化合物の性質や反応を観察、実験などを通して探究し、高分子化合物の特徴を理解し、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できる。（ABCD） 合成高分子化合物の構造、性質及び合成について理解する。（ABCD） 天然高分子化合物の構造や性質について理解する。（ABCD） 高分子化合物が、その特徴を生かして人間生活の中で利用されていることを理解する。（ABCD）	問題演習 小テスト 実習	小テスト 定期考査 ノート	5 4 3 2 1
後期	10月・11月前半	①②③	高分子化合物	12	高分子化合物の分類と特徴 合成高分子化合物 （すべてABCD）	A B C D	高分子化合物の性質や反応を観察、実験などを通して探究し、高分子化合物の特徴を理解し、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できる。（ABCD） 合成高分子化合物の構造、性質及び合成について理解する。（ABCD）	問題演習 小テスト 実習	小テスト 定期考査 ノート	5 4 3 2 1
	11月前半・12月	①②③	高分子化合物	12	天然高分子化合物 生活と高分子化合物 （すべてABCD）	A B C D	天然高分子化合物の構造や性質について理解する。（ABCD） 高分子化合物が、その特徴を生かして人間生活の中で利用されていることを理解する。（ABCD）	問題演習 小テスト 実習	小テスト 定期考査 ノート	5 4 3 2 1
	1月・2月	①②③	大学入学共通テスト対策 私立大・国公立大2次試験対策	6	大学入学共通テスト対策 私立大・国公立大2次試験対策 （すべてABCD）	A B C D	大学入学共通テスト、私立大・国公立大2次試験に向けた演習問題を解くことができる。（ABCD）	問題演習	特になし	5 4 3 2 1